

電力使用量ベースカットピークカットのご提案

モーター
コンプレッサー

レンタル

エンジン
コンプレッサー

必要な時だけ借りる
時代はコレ!**レンタル**です!

その1

電気設備が増え、契約種別の変更が必要 **ベースカット**

現在ご使用中のモーターコンプレッサーをエンジンコンプレッサーに置き換えた場合、モーターコンプレッサーで消費されていた電力をすべて削減することができます。これによって、契約種別を変更することなく、電気設備増設の計画が可能になります。また、契約電力が2,000kW以上になると必要な特別高圧受電を回避することができます。



その2

電気料金を下げたい **トータルコストカット**

現在のモーターコンプレッサー設備を使用しながらエンジンコンプレッサーを導入した場合、電力料金の高い日中はエンジンコンプレッサー運転、安い夜間はモーターコンプレッサー運転と使い分けすることにより、ランニングコストの削減が図れます。

その3

夏場の最大使用電力を下げたい **ピークカット**

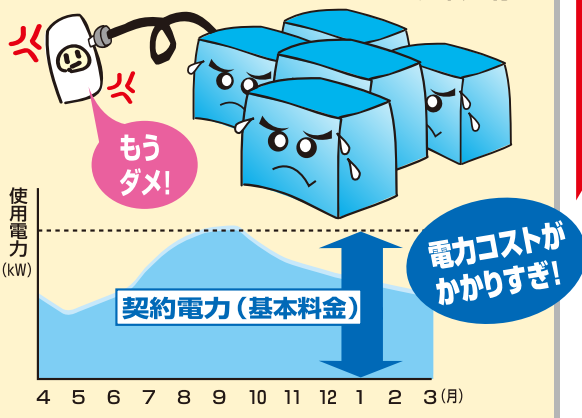
契約電気料はピーク電力によって算定されます。エアコンの使用増大などで電力のピークを迎える夏季に、モーターコンプレッサーを停止し、エンジンコンプレッサーに切り替えることにより、ピーク電力を下げることができます。

自動化・合理化のために設備を増強すればするほど、消費電力が増えるー。
そんな悩みにお応えするのが**エンジンコンプレッサー**です。
現在お使いのモーターコンプレッサーをエンジンコンプレッサーに置き換える、
あるいは**組み合わせ**て使うことによって、**大幅なコスト削減**が可能。
生産工場、機械工場、加工工場、レジャー施設など、電力を大量に消費する
業種の方々に**多大なメリット**をもたらします。

まずは、**計算を!!**

現状

400kW分の
モーターコンプレッサーの運転を停止



レンタル後

エンジンコンプレッサー
×4台レンタル

